

## 北薩感染症情報

2024年第46週(11月11日~11月17日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-メール [kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp)

## 川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎：警報発令中 ○：注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			注意報レベル 基準値	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始 基準値	終息 基準値	基準値		前週 報告数 (人)	今週 報告数 (人)	定点 報告数	前週 からの 増減	警報 注意報	前週 報告数 (人)	今週 報告数 (人)	定点 報告数	前週 からの 増減	警報 注意報
		定点報告数													
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	11	28	4.00	↗	—	—	2	0.40	↗	—	
	COVID-19	—	—	—	2	2	0.29	→	—	1	—	—	↓	—	
小児科定点	RS	—	—	—	1	1	0.25	→	—	4	10	3.33	↗	—	
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	—	2	4	1.00	↗	—	2	3	1.00	↗	—	
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	—	2	2	0.50	→	—	11	11	3.67	→	—	
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	—	20	15	3.75	↓	—	9	10	3.33	↗	—	
	水痘	2.0	1.0	1.0	—	—	—	→	—	1	—	—	↓	—	
	手足口病	5.0	2.0	—	53	62	15.50	↗	◎	23	38	12.67	↗	◎	
	伝染性紅斑	2.0	1.0	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	突発性発疹	—	—	—	1	2	0.50	↗	—	3	—	—	↓	—	
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	—	—	2	0.50	↗	—	—	—	—	→	—	
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	—	—	—	—	→	—	/	/	/	→	/	
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	—	2	—	—	↓	—	/	/	/	→	/	
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
指定医療機関からの インフルエンザ入院報告	—	—	—	—	—	/	→	—	—	/	/	→	—		
指定医療機関からの COVID-19入院報告	—	—	—	—	—	/	→	—	—	/	/	→	—		
報告数合計	—	—	—	—	94	118	/	↗	/	54	74	/	↗	/	

## &lt;注意報・警報レベル&gt;

- ・川薩保健所管内 手足口病(警報レベル)
- ・出水保健所管内 手足口病(警報レベル)

## &lt;全数報告&gt;

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

## &lt;インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等&gt;

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				37W	38W	39W	40W	41W	42W	43W	44W	45W	46W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	0.14	—	1.71	2.71	0.57	1.14	1.00	1.00	1.57	4.00
	COVID-19	—	—	1.00	0.29	1.00	0.57	0.14	0.14	0.14	0.71	0.29	0.29
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	1.00	0.75	—	0.75	1.25	0.75	—	0.50	0.25	0.25
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	—	1.00	0.25	0.50	—	0.50	0.25	0.50	0.50	1.00
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	1.50	0.25	0.75	0.50	1.25	1.00	0.75	0.75	0.50	0.50
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	5.50	3.25	4.75	4.75	5.25	3.25	3.00	4.25	5.00	3.75
	水痘	2.00/1.00	1.00	0.50	0.25	—	—	—	—	0.25	—	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	<b>11.00</b>	<b>7.00</b>	<b>5.50</b>	<b>4.75</b>	<b>5.00</b>	<b>7.25</b>	<b>8.75</b>	<b>14.00</b>	<b>13.25</b>	<b>15.50</b>
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	0.50	0.25	—	0.25	0.50	0.50	0.50	0.50	0.25	0.50
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	0.25	0.25	—	0.25	0.25	0.50	—	—	—	0.50
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	<b>6.00</b>	<b>5.00</b>	3.00	3.00	2.00	1.00	2.00	2.00	2.00	—
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	1.00	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.00	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				37W	38W	39W	40W	41W	42W	43W	44W	45W	46W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	—	0.40	0.40	—	—	—	0.20	0.60	—	0.40
	COVID-19	—	—	4.00	2.20	3.20	3.00	3.00	1.20	2.00	0.20	0.20	—
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	0.67	3.33	2.00	0.67	2.67	2.33	1.33	1.00	1.33	3.33
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	1.33	3.00	1.00	0.67	1.33	0.33	1.00	0.67	0.67	1.00
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	1.00	3.00	2.00	1.00	2.00	2.00	1.33	4.33	3.67	3.67
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	—	0.33	0.33	0.33	2.33	1.67	3.00	1.67	3.00	3.33
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	0.33	—	—	0.33	—
	手足口病	5.00/2.00	—	<b>7.67</b>	<b>7.67</b>	<b>6.33</b>	<b>10.67</b>	<b>12.67</b>	<b>4.67</b>	<b>4.33</b>	<b>7.67</b>	<b>7.67</b>	<b>12.67</b>
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	1.33	—	0.33	1.00	—	0.67	0.67	0.67	1.00	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	4.33	—	0.33	0.33	1.00	—	0.33	—	—	—
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.00	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第46週においても、両方の地域で手足口病の警報が続いており、報告数も先週と比較して増加しています。インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等はありませんでした。

保育所等の子どもの集団生活施設では、職員が感染しており、知らない間に感染源になっているということもあります。子どもの健康管理はもちろんのこと、職員への指導や体調管理にも気を配りましょう。家庭内では大人と一緒に手を洗い、手の正しい洗い方を覚えてもらいましょう。

## 5類感染症



新型コロナワクチンの定期予防接種が  
始まりました！

・エアロゾル感染  
・飛沫感染  
・接触感染

### 新型コロナワクチンの定期予防接種とは...？

新型コロナワクチンの全額公費(無料)による予防接種は令和6年3月31日で終了しましたが、自治体による定期予防接種が10月から始まりました。対象の方は助成を受けられますが、予診票の受け取り方法や費用は各自治体によって異なりますので、詳細はお住まいの市町のホームページでご確認ください。



**原因病原体:** SARS-CoV-2 (新型コロナウイルス)

**症状:** 発熱, 咽頭痛, 鼻汁, 咳

**潜伏期:** 2~7日 (2~4日程度)

種類によって異なります

**特徴:** 発熱や咳がない方もいる。風邪との見分けが困難。

対象者: ①65歳以上の方

②60~64歳の一定の基礎疾患を有する方

期間: 毎年秋冬(今年度は令和6年10月1日~令和7年3月31日)

※医療機関によって実施期間が異なりますのでご注意ください

費用: お住まいの市町で異なります。

詳しくはお住まいの市町にお問い合わせください。



3月



**Q. コロナ陽性になったら出勤や登校, 登園はしていいの？**

A. 学校や幼稚園, 保育園, 職場に連絡しましょう。その指示に従ってください。

**Q. コロナ陽性になっても外出していいの...？**

A. 症状が現れてから5日目までかつ, 症状が軽快してから24時間程度は外出を控えること, 10日間マスクを着用することが推奨されています。

**Q. コロナについてはどの医療機関に行けばいいの...？**

A. 指定されている医療機関はありません。インフルエンザと同等の扱いですので, かかりつけの医療機関やお近くの医療機関にご相談ください。



11月16日～12月15日は  
鹿児島レッドリボン月間です!!

・性的接触による感染  
・血液感染  
・母子感染

## 鹿児島レッドリボン月間とは...?

鹿児島レッドリボン月間とは、エイズに関する正しい知識の普及啓発を実施することにより、エイズの予防及び感染者・患者等が尊厳を持って暮らせる社会づくりを推進する月間です。期間は、WHOが定めた「エイズデー(12月1日)」を中心とする1ヶ月です。これを機に、エイズについてどのような疾患なのか、過去にどのようなことがあったのかなど、調べてみましょう。

## キャンペーンテーマ

U=U 知ることから、もう一度。  
12月1日は世界エイズデー。

レッドリボン月間中に休日及び平日夜間のHIV検査を行います！  
※通常は平日の日中にしか実施されておられません。

### 検査の流れ

#### ①検査を受けたい保健所に電話で予約

- △ 思い当たる出来事がから3ヶ月以上経過しているか確認！
- △ 日時が決まり次第、折り返しご連絡いたします。
- △ 匿名かつ無料で検査可能です。
- △ お早めにご連絡ください。

#### ③問診, 採血

#### ⑤結果報告, 説明(およそ1時間後)

- △ 電話での報告はできません。



川薩保健所: 令和6年11月28日(木)夜間実施  
出水保健所: 令和6年12月9日(月)夜間実施

手足口病の報告数が  
なかなか下がりません...

- ・飛沫感染
- ・接触感染
- ・糞口感染

## 手足口病とは...?

手や足、口の中に水疱を伴う複数の発疹が出る感染症です。子どもを中心に夏に流行します。保育施設や幼稚園は手足口病にかかりやすい年齢層の乳幼児が生活しているだけでなく、子ども同士の生活距離が近いこと、濃厚な接触が生じやすいこともあり、集団感染が起こりやすい環境です。大人は感染しても症状がないことが多いため、気づかないうちに子どもにうつしてしまっている場合もあります。

**原因病原体:**コクサッキーウイルス(A6,A16,A10)やエンテロウイルス(71)等

**ヒト-ヒト感染:**あり

**症状:**水疱性発疹(手, 足, 口), 発熱, 手足の爪の脱落など

**潜伏期:**3~5日

**流行時期:**夏(7月下旬がピーク)

5月上旬から27週連続で  
警報が出されています！



## 大人ができる感染対策(推奨)



①固形ではなく液体石けん  
を利用し、手を洗いましょう



②咳エチケットのポスター掲示  
や大人から子どもに教えること  
で、日常的に咳エチケットを  
実施しましょう



③感染者が出ている期間  
だけでもペーパータオル  
を使用しましょう



④チェックリストを作成し、  
定期的な換気や加湿を  
行いましょう



アルコール消毒の効果は低い...

手や足、口の中などに  
発しんはありますか？



て あ し くち びょう  
**手足口病**

手足や口の中などに水泡を伴う複数の発しんが出る感染症です。発熱は発症した人の約3分の1で起こり、38度以下のことがほとんどです。多くの場合、数日間で自然に治りますが、まれに合併症を起こし、重症化することがあります。



感染してから数日後に2~3mmの水疱(発しん)がみられます。

**夏**を中心に毎年発生します。2歳以下が半数を占めますが、小学生でも流行的発生がみられることがあります。

流行時期

飛沫感染、接触感染、糞口感染(便と一緒に排泄されたウイルスが口に入って染めること)が知られており、特に乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園などで注意が必要です。

**感**

感染経路

治療方法

**手** 足口病に特別な治療法はなく、症状に応じた対症療法を行います。まれに重症化することがあるため、以下の症状がある場合は、医療機関への受診をご検討ください。

- 高熱が2日以上続く
- 嘔吐する
- 頭を痛がる
- 視線が合わない
- 呼びかけに答えない
- 呼吸が速くて息苦しそう
- 水分が取れずにおしっこがでない
- ぐったりとしている

- ✓流水や石けんによる手洗いをしましょう。
- ✓タオルの共用を避けましょう。
- ✓排泄物の適切な処理を行いましょう。

手足口病は治った後も比較的長い期間、便と一緒にウイルスが排泄されます。また、感染しても発病しないままウイルスを排泄する場合もあると考えられます。

受診を迷った場合や夜間・休日の場合は、「こどもの救急 (<http://kodomo-qq.jp/>)」などのWebサイトを参照したり、「#8000 (こども医療電話相談)」にご相談ください。

手足口病について ▶

